

奈良労働局発表
平成28年7月29日(金)

【照会先】
職業安定部職業安定課
課長 内海 敬三
地方労働市場情報官 岩 協 辰 行
電話 0742-32-0208 (内線 371)

平成27年度のハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について

ハローワークでは、サービス向上に向けて業務改善、機能強化を図るため、平成27年度よりマッチング機能に関する業務の総合評価を実施しております。

総合評価にあたっては、ハローワークのサービスの向上につながる指標として、就職件数や充足件数等に係る目標値を設定し、その達成に向けた取組みを進めてまいりました。

この度、27年度の奈良県内5つのハローワークにおける実績がまとまりましたので、その達成状況を公表いたします。

各ハローワークの27年度の実績

	就職件数		充足件数		雇用保険受給者の 早期再就職件数	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
奈良	5,894	5,433	5,988	5,506	1,816	2,065
大和高田	6,184	6,308	5,370	5,519	1,678	1,875
桜井	2,560	2,437	1,935	1,805	499	646
下市	1,432	1,347	1,201	1,189	255	305
大和郡山	2,830	2,498	2,276	1,984	722	890
労働局計	18,900	18,023	16,770	16,003	4,970	5,781

※「就職件数」は、常用就職の件数。(常用＝雇用期間が4か月以上)

※「充足件数」は、常用求人の充足件数。

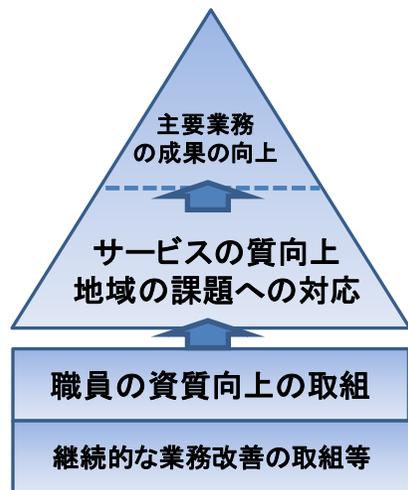
※「雇用保険受給者の早期再就職件数」は、雇用保険所定給付日数の2/3以上残して就職した件数

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- 労働局は地方労働審議会、平日は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
 - ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域
の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況の評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

総合評価の方法

総合評価は年度単位で実施する。年度終了後に、ハローワークごとに、年度合計の指標・項目の実績をポイント化し、それを合算して、評価する。

①年度当初に定めた目標への達成状況を基に、指標ごとに、予め定められたポイント数の範囲内で、ポイントを付与する。

A指標の目標達成率



A指標のポイント数



〇〇ハローワークの
A指標のポイント

※目標達成状況によるポイントは、所重点項目を除く各指標(主要指標・補助指標・所重点指標)について計算。

②業務実績が例年より上回った場合に、ポイントを付与する。

※主要指標について、過去3年間の実績と比較し、過去3年間の平均を上回る場合にポイントを付与。

③所重点項目の実施状況を基に、ポイントを付与する。

※中長期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組を実施した場合にポイントを付与。

①～③のポイントを合計し、ハローワークごとに、総ポイント数を計算する。

類似するハローワークからなるグループ内で、総ポイント数等を比較し、評価する。

※労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11グループに分類。

※評価は本省で実施し、評価結果を労働政策審議会に報告。

※評価結果は、ハローワークにおいても、実績値、業務改善事項、総合評価結果(4段階)等をまとめて公表。

ハローワーク奈良 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【正社員求人確保】

有効求人倍率が1倍台を超え雇用情勢が改善している中、正社員就職の促進を重点的に進めるためには、求職者ニーズを考慮した正社員求人確保が必要がある。このため求人意向企業情報を把握するために経済団体との連携を深めて情報収集に努め、これらに基づき、求人開拓を積極的に行った。

【生活保護受給者等の就労支援及び地方自治体との連携強化】

生活保護受給者等の就労支援については、地方自治体との連携が不可欠である。このため天理市庁舎内に天理市とともに運営する一体的実施施設「天理市しごとセンター」を本年2月1日に開設して、生活保護受給者への定期的な巡回相談を一層充実させるとともに、子育て中の方々への職業相談・職業紹介のサービス向上を図ったところである。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

【利用者満足度調査結果による改善】

利用者満足度調査において、「見やすいポスター掲示」、「わかりやすい陳列」の改善が求められていたため、関連内容のポスター等の集約化と掲示場所の見直し等による改善を行った。

【求職者待合スペースでの情報発信の充実】

求職者の待合スペースに情報発信ボードを設置して、求人事業所情報・面接会等のイベント情報等を掲示して各種情報の発信を充実させ、求職者サービスの向上に取り組んだ。

【若年求職者のハローワークへの誘導】

新卒応援ハローワークでは、未内定就活生等への就職支援を継続させて安定した就職ができるように、前回の来所から1か月を超えて来所していない求職者に電話や来所勧奨案内文書の発送により現状把握と求人情報等の提供を行い、ハローワークの継続利用による支援強化に取り組んだ。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

障害者の就職活動の利便性を向上させるために、天理市と一体的に運営している天理市しごとセンターにおいて、定期的に障害者を対象とした出張相談を始め、障害者の就職支援を一層充実させることとした。

(4) その他業務運営についての分析等

マッチング精度を高め効果的な職業紹介を推進するためには、個別面談技法の一層の向上が求められるため、求職者の特性、緊要度、求職者ニーズの詳細な把握、次回相談時への的確な引継ぎが重要である。このため職業相談のあり方や相談記録に係る研修を実施するとともに、求人サイドにおいては、求人票だけでは分からない事業所情報を収集し、求職者への情報提供を一層充実させて効果的マッチングを推進していくこととする。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者の就職 件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	フリーターの 正規雇用の 紹介就職件 数	訓練終了3 ヶ月後の就 職件数	マザーズコ ーナーの重 点支援対象 者の就職率	正社員求人 数
実績	5,433	5,506	2,065	95.3%	96.5%	16.8%	211	244	919	970	199	89.4%	15,197
目標	5,894	5,988	1,816	90.0%	90.0%	14.3%	158	210	915	1,045	160	87.5%	13,547
目標達成率	92%	92%	114%			117%	134%	116%	100%	93%	124%	102%	112%
(参考)過去3年度平均	6,120	6,272	1,958										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大和高田 就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【正社員求人確保】

有効求人倍率は1倍を超えているものの、正社員のみ有効求人倍率は1倍以下に留まる低調な状況であるため、雇用情勢が回復しているこのタイミングを捉えて正社員就職を促進させるために、積極的に正社員求人確保に取り組んだ。

【地方自治体との連携強化による就職促進】

- ①地方自治体との雇用対策協定に基づき国と自治体が連携して運営している「ワークサロン大和高田」及び「まっち・ジョブ王寺」について、一層の利用者拡大に向けて、自治体から一体的実施施設への誘導強化や自治体が行う各種支援情報の提供について、ハローワークと自治体との連携強化に取り組んだ。
- ②大和高田市、香芝市、橿原市及び王寺町において、男女共同参画業務担当部署と連携してセミナーやミニ面接会を開催し、女性の就職促進について地方自治体との連携強化に取り組んだ。
- ③生活保護受給者等の就労支援について、以前から自治体への巡回相談を実施している橿原市、香芝市に加え、平成27年度に新たに葛城市及び御所市にも拡大し、生活保護受給者等の自治体と連携した就労支援を一層強化した。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

【職業相談窓口のサービス向上研修】

窓口での接遇や就職支援サービスの提供を一層充実させ、利用者満足度100%を目指して、全員参加の接遇向上研修を実施した。

【求人者窓口のサービス向上】

求人充足対策として、求人票の記載内容の充実支援、事業所見学を通じた仕事内容の理解促進、事業所での作業風景の写真を求職者が自由に閲覧できる求人情報提供端末に掲載して、求職者の求人企業への理解促進を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

就労を考えている子育て中の求職者向けに「自分らしく働く」をテーマにしたセミナーを実施したところ、参加者アンケートで好評であったため、子育て中の求職者に対する就職支援として、定期的な開催を進めていく。

また、求人以上の事業所画像情報の活用について、利用範囲を広げて、求職者の事業所理解促進に活用していくこととする。

(4) その他業務運営についての分析等

大手電機メーカーの大量離職において県内で多数の離職者が生じたことから、「大量離職地域支援対策会議」を立ち上げ、地域の自治体、経済団体と連携した求人確保や面接会を開催し雇用問題に取り組んできたところである。

引き続き地域の各地方自治体が策定した地方版総合戦略における地域ごとの雇用問題への課題に対して、ハローワークのノウハウを活かした連携を進めていく必要がある。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者の就職 件数	フリーターの 正規雇用の 紹介就職件 数	訓練終了3 ヶ月後の就 職件数	マザーズコ ーナーの重 点支援対象 者の就職率	正社員求人 数		
実績	6,308	5,519	1,875	98.1%	100.0%	19.4%	180	1,225	199	88.8%	12,001		
目標	6,184	5,370	1,678	90.0%	90.0%	17.2%	76	1,045	130	87.5%	10,782		
目標達成率	102%	103%	112%			113%	237%	117%	153%	101%	111%		
(参考)過去3年度平均	6,643	5,759	1,746										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク桜井 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【雇用保険受給者の早期再就職促進】

有効求人倍率が1倍を超えて雇用情勢が改善している中、マッチング精度を高めて求職者の一人でも多くの方の就職実現のために雇用保険受給者に対する就職支援の強化に取り組んだ。これにより雇用保険受給者の早期再就職件数は目標を大きく上回り、目標に対する達成率を129%とすることができた。

【障害者の就職促進】

障害者の就職支援については、就職から職場定着まで関係機関と連携したチーム支援が重要である。特に、管内の特別支援学校卒業予定者に対しては、在学中に実施する職場実習先企業の確保を一層進めるとともに、特別支援学校、障害者就業・生活支援センターとハローワークの連携強化を一層進めたことで、障害者就職件数が目標を上回り達成率を108%とすることができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークの利用者満足度調査において、庁舎内の案内表示及び見やすいポスター掲示の満足度が奈良局平均及び全国平均を下回ったため、以下の措置を講じた。

- ①利用者にとって分かりにくい庁舎構造のため庁舎内での戸惑いが見受けられたことから、分かりやすい誘導表示の改善を図った。
- ②雇用保険受給者の手続完了後に階下の相談窓口の利用を進めるために、雇用保険部門と相談部門の現地研修を実施して、誘導の円滑化を図った。
- ③庁内でのポスター掲示による各種周知について、関連する内容のものを1か所にまとめる等により、分かりやすい掲示に改め、またポスターの管理担当者を定めて掲示期間や掲示場所等の管理を徹底させた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者ごとに相談担当者を決めた「求職者担当制」による職業相談は、求職者との信頼関係の構築、求職者の就職活動の課題整理など、一貫した就職支援が可能となるため、よりきめ細かなサービス提供ができるように、「求職者担当制」の取組を進めていくこととする。

(4) その他業務運営についての分析等

- ①管内は、中小零細企業が大半を占めているため、管内の主要自治体(桜井市)及び商工会とも連携しながら、求職者ニーズの高い「事務職、製造職等の正社員求人」を重点に求人開拓に取り組んだところである。引き続き地方自治体や経済団体との連携や情報共有を図り求職者ニーズの高い求人確保を図るとともに、ミニ面接会の開催頻度を上げて、早期の求人充足及びひとりでも多くの就職実現に取り組んでいくこととする。
- ②当所管内地域と隣接している三重県西部地域は、奈良県内への通勤ニーズがあり、三重労働局伊賀安定所と連携し本年5月に合同面接会を開催したところ。県を跨いだ広域マッチングによる管内企業の人材確保に引き続き取り組んでいくこととする。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者就職 件数	フリーターの 正規雇用の 紹介就職件 数	訓練終了3 か月後の就 職件数	マザーズコーナ ーの重点支 援対象者の 就職率			
実績	2,437	1,805	646	96.2%	96.1%	20.6%	119	405	49	90.5%			
目標	2,560	1,935	499	90.0%	90.0%	18.1%	110	411	50	87.5%			
目標達成率	95%	93%	129%			114%	108%	99%	98%	103%			
(参考)過去3年度平均	2,717	2,035	529										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク下市 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【雇用保険受給者の早期再就職促進】

有効求人倍率が1倍台を超え求職者数が減少している中で、一人でも多くの方々の就職実現に向けて、雇用保険受給者への就職支援を一層強化したことで、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標を大きく上回り進捗率120%を達成することができた。

具体的には、早期の紹介件数に目標値を立てて積極的に求人情報の提供を行うとともに、個々の求職者を担当する者を決めて、同じ者が一貫したきめ細かな支援として、「応募書類の作成指導」、「面接の受け方」等の個別指導の実施による継続した支援に取り組んだ結果、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標を大きく上回ることができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

【生活保護受給者等に対する就労支援に向けた地方自治体との連携強化】

五條市福祉事務所と連携して実施していた月1回第2金曜日の五條市への巡回相談について、頻度を月2回、第2・第4金曜日とし、地方自治体との連携を強化して生活保護受給者の就労支援の一層の充実に取り組んだ。

【求人受理の利便性向上】

五條市ふるさとハローワークにおいては、職業相談・職業紹介のみを取り扱っていたところであるが、求人の取次ぎを行うことができるようにして、従来は下市安定所まで来所いただいていた五條市内にある事業所の求人申込の利便性向上に取り組んだ。

【求人情報の提供サービスの向上】

申し込みのあった求人のうち、求職者ニーズが高い職種の正社員求人の早期充足対策として、エントランスの空きスペースに「正社員求人コーナー」を設置し、多くの利用者の目に触れるようにしたとともに、持ち帰り自由な「正社員求人情報誌」を月3回作成してエントランスに設置し、求職者への情報提供の一層の充実と求人者の早期充足サービスに取り組んだ。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

【地方自治体との連携強化】

吉野町と労働局の雇用対策協定の締結により「ハローワーク求人の吉野町での閲覧環境の整備」、「吉野町への巡回職業相談」、「吉野町内事業所の人材確保支援」の取組みを進め自治体と連携して地域の雇用問題への取組みを通じて地域活性化に取り組んでいく。

(4) その他業務運営についての分析等

ハローワークを利用する求職者数が減少している状況において、一層きめ細かい就職支援サービスを提供した効果的なマッチングを進めるために、同じ担当者が就職支援を継続する「求職者担当者制」を拡大させ、マッチング精度を上げた取組みを進め、一人でも多くの方の就職実現を進めていく必要がある。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者就職 件数	学卒ジョブサポ- ターの支援による 正社員就職件数	フリーターの正規 雇用の紹介就職 件数				
実績	1,347	1,189	305	100.0%	98.8%	33.4%	72	172	178				
目標	1,432	1,201	255	90.0%	90.0%	26.9%	50	160	207				
目標達成率	94%	99%	120%			124%	144%	108%	86%				
(参考)過去3年度平均	1552	1256	251										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大和郡山就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【雇用保険受給者の就職促進】

当所では新規求職者が減少する中、「雇用保険受給者の早期再就職の取組」が最重要と考え、郵送による情報提供や職業相談時の求人提案等について、特に積極的に取り組んだ結果、目標を大きく上回り達成率 123%とすることができた。

【地方自治体との連携による就職促進】

生活保護受給者等の就労支援について、地方自治体の職員と生活保護受給者のハローワークへの同行相談、求職活動情報のハローワーク自治体職員との共有化、また就職への意欲喚起や就職活動の課題解決に連携して取り組んだ結果、生活保護受給者の就職件数は目標を大きく上回り達成率 117%とすることができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

【求職者への求人情報提供の充実】

ハローワークでは申し込まれた求人は、求人情報提供端末で求職者の自由な閲覧環境を整備しているが、新着求人のうち求職者ニーズが高い求人について、求職者への提供拡大を図るために、「ホット求人コーナー」として、求職者の目に留まりやすい場所に紙ベースで貼り出すこととした。

【窓口相談の待ち時間の緩和】

職業相談窓口では曜日や時間帯により待ち時間が発生することがある。このため少しでも待ち時間を緩和させるために、雇用保険受給者の面接と一般求職者の面接を区別して相談することで、相談窓口での待ち時間の緩和を図っていくこととした。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

【求人充足支援サービスの充実】

求職者が減少している中、申し込まれた求人の早期充足の企業要望に対応していくことが重要である、このために、求人部門と紹介部門が連携して、未充足となっている求人充足に向けて、求人者への充足支援サービスとして求職者ニーズに基づいた求人条件の緩和提案、ミニ面接会への参加勧奨、求職者への郵送による求人提供、その他求人票以上の事業所情報として作業風景の画像情報、事業所 P R 誌の作成等の支援サービスを複合的に提供し、未充足求人の充足促進を強化していく必要がある。

(4) その他業務運営についての分析等

当所管内には県内最大規模の工業団地があるものの、大阪・京都方面への交通網が発達し県外への就職希望者も多い状況にあるため、管内事業所の人材確保を如何に進めていくことができるかが重要となっている。このため、地方自治体や事業主団体及び商工会等と連携して企業の人材確保情報を収集し、求職者ニーズの高い正社員求人を開拓し求人充足に取り組んできたところである。

今後は、他の安定所で求人が受理されたものの、就業場所が当所管内にある求人のうち、比較的求職者ニーズが高いと思われる求人について、求職者への提供を一層充実させ、管内事業所の人材確保を一層意識して取り組んでいく必要がある。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者の就職 件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	正社員求人数			
実績	2,498	1,984	890	98.3%	99.1%	20.5%	89	84	297	4,584			
目標	2,830	2,276	722	90.0%	90.0%	17.6%	76	83	282	4,569			
目標達成率	88%	87%	123%			116%	117%	101%	105%	100%			
(参考)過去3年度平均	2,877	2,331	654										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

平成28年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善に係る目標数値

【主要指標】 マッチング機能に関する指標(全安定所が取り組む目標)

就職件数(常用)

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	17,856	5,456	6,245	2,420	1,300	2,435

(ハローワークの紹介で常用就職した件数)

求人充足件数(常用求人・求人受理地ベース)

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	15,718	5,337	5,463	1,796	1,152	1,970

(ハローワークの紹介で常用就職した件数)

雇用保険受給者の早期再就職件数

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	5,128	1,818	1,679	573	284	774

(雇用保険の基本手当の所定給付日数を3分の2以上残して早期再就職する件数)

【補助指標】マッチング業務の質を測定する指標(全安定所が取り組む目標)

ハローワークを利用する求人者における満足度

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上

ハローワークを利用する求職者における満足度

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上

紹介成功率(常用)

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	18.0%	15.4%	18.4%	19.3%	30.0%	19.0%

(紹介件数における常用就職した割合)

求人にたいする紹介率

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	26.9%	27.0%	29.9%	25.5%	22.5%	24.5%

(有効求人件数全体に占める紹介歴のある求人件数の割合)

求職者に対する紹介率

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	22.4%	20.5%	22.7%	25.3%	25.7%	23.0%

(有効求職者全体に占める紹介歴のある求職者の割合)

【所重点指標】地域の課題を踏まえた、特に重点的に成果を上げる必要がある業務に係る指標

(ハローワークの規模等により区分されたグループ毎に指定された数を選択して取り組む)

当該項目を選択しない安定所

生活保護受給者等の就職件数

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	460	190	110	65	15	80

障害者の就職件数

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	831	244	312	119	72	84

学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	2,116	908	618	154	154	282

ハローワークの紹介により正規雇用に結びついたフリーター等の就職件数

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	2,911	911	1,040	393	189	378

公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	1,118	444	348	108	49	169

マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	88.5%	88.5%	88.5%	88.5%		

正社員求人数

	局計	奈良所	大和高田所	桜井所	下市所	大和郡山所
H28年度目標値	36,009	14,224	11,126	3,997	2,197	4,465

目標達成に向けた主な取組内容

就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 職員が求職者の就職までフォローする求職者担当制により、積極的な求人情報の提供、応募書類の添削等の就職支援を行い、目標値の達成を目指す。 ☆ 職業相談窓口担当者全員により、相談した求職者の就職希望条件に見合う求人を日々選定し、積極的に求人情報を提供していく。 ☆ 職員の資質向上のために、キャリアコンサルタント資格取得の研修受講を促進する。
求人充足件数	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 求人票による求人条件等の文字情報以外に、職場環境や作業風景などの画像情報を収集し、求職者が応募先を選定しやすくなるように、求人票以外の情報提供を充実させていく。 ☆ ハローワークにおいて、面接会を定期的に開催して、求人充足の促進を図る。
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 雇用保険受給手続き後の早い段階から、職業相談窓口で受給者の就職希望に見合う求人情報の提供を充実させていく。 ☆ 雇用保険受給者を対象とした就職支援セミナーへの参加者数を向上させて、早期再就職への支援をバックアップしていく。